

事業名 事業主体及び提案者	4 移動制約者の外出介助サービス事業 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブケアびーくる 代表 河崎民子																			
事業内容 (詳細は別添資料 企画書概要、再提案概要のとおり)	「どういう問題を解決しようとしているか」 市の送迎サービス(社協委託)は、利用制限があり、障害者(身体・知的・精神・内部)や高齢者等、外出する事に、困難や不安がある移動制約者のニーズを満たしていない。通院に限定、介助が無い、土・日・祝・早朝夜間の利用不可など。営利事業者のサービスは高額な事が多い。 これらを補完するサービス(介助、付添+車両)を5年前から実施。市民がもつ社会資源(運転や介護の技能、時間や知恵等)を發揮して「新しい公共」の観点から、コミュニティに必要なサービスとして認知されている。 昨年度活動実績：3,055件 4,515時間。																			
協働の内容	「具体的な協働の項目」 当団体： 市民ニーズにもとづく上記事業の実施と政策の提案 事業内容の公開 大和市： 財政負担 情報の提供 車両やストレッチャー等の保管場所の提供 拠点となる事務所スペースや会議室等の提供 移動制約者と送迎NPOの環境整備に関する政策の立案 その他必要な支援																			
審査内容 (評価結果)	<table border="1" data-bbox="491 1111 1347 1373"> <thead> <tr> <th></th> <th>実現性が高い</th> <th>熟度を高める必要がある</th> <th>実現することが難しい</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>提案者</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>行政所管課</td> <td>障害福祉課 高齢者福祉課</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当推進委員</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					実現性が高い	熟度を高める必要がある	実現することが難しい	提案者				行政所管課	障害福祉課 高齢者福祉課			担当推進委員			
	実現性が高い	熟度を高める必要がある	実現することが難しい																	
提案者																				
行政所管課	障害福祉課 高齢者福祉課																			
担当推進委員																				
コメント (公開審査時)	・財政負担の範囲を明確に！役割分担の位置づけ(支援のあり方、予算要求を含めて) ・他の移送事業者との協働を進める。(推進委員)																			
公開審査後の経過																				
協働推進会議の意見	・「みんなで進める地域福祉特区」として進められ、協働事業として市も認めている事業であることから、実現すべき事業である。 ・今後は他の市民団体との協働も進めていく必要がある。																			
具体的に検討を要請する事項	上記の意見を踏まえて、協働事業として実現に取り組んでいただきたい。そのため、次の点について検討いただきたい。 ・協働事業とする具体的な内容と役割分担 ・今後の進め方(実施時期)																			